

以下の情報は、国際ロータリーまたはロータリー財団(以下、総称して「ロータリー」)からの資金で旅行するボランティアに適用されます。

レンタカー

ロータリーは、旅行者が旅行先でレンタカーを使うことを認めています。ただしこれは、タクシー、空港リムジン、空港シャトルなどのほかの交通手段よりも、レンタカーを利用の方が安価である場合に限りです。レンタカーの予約は、国際ロータリー・トラベルサービス(RITS)を通じて航空券の予約と同時に行ってください。

車種

乗車人数に応じて、以下の車種を予約できます(特記のない限り、走行距離は最長325キロ/200マイルまで)。

エコノミー
1人

コンパクト
2~4人

中型
1~4人
(325キロ/200マイル以上の場合)

料金

RITSは、最も安い料金を提供するレンタカー会社を利用します。見積額には税金・手数料がすべて含まれているため、最終的な請求額がこれと一致する必要があります。見積額が記載されたレンタカー予約確認書を持参し、現地で請求額と一致することを確認してください。

保険

米国とカナダを旅行中は、ロータリーの自動車保険を通じて、賠償責任と損害(衝突とそれ以外)に対する補償があります。このため、米国・カナダではレンタカー会社から提供される同様の保険を放棄する必要があります。

米国・カナダ以外を旅行中は、ロータリーの自動車保険が適用されません。従って、この場合は常に、レンタカー会社から提供される自動車賠償責任・損害保険(衝突とそれ以外に適用)に入る必要があります。

留意事項:旅行先の国にかかわらず、個人旅行中のレンタカー使用には、ロータリーの自動車保険が適用されません。

レンタカーを借りる際は、レンタカー会社の職員と一緒に車を点検し、すべての傷やへこみを契約書に書き出すようにしてください。

返却

レンタカー返却にあたって、以下を確認してください。

- レンタカーを借りたのと同じ場所に返す
(片道のみ利用が認められた場合や別都市での返却に手数料がかからない場合を除く)
- 損傷なし(傷、へこみ、故障なし)
- 時間通り(超過料金を避ける)
- ガソリン満タン(レンタカー会社から義務付けられている場合。高価な燃料代の請求を避けるため)

支払手続き

旅行者が自らのクレジットカードでレンタカー代を立替払いします。後日、提出する経費報告書には、レンタカー予約確認書と領収書を添付してください。質問がある場合は、RITSへご連絡ください。

事故が発生した場合

レンタカー利用中に事故にあった場合、以下を行ってください。

- 警察・消防に連絡する
- 事故の相手側の保険と連絡先(氏名、電話番号/Eメール)を入手する
- 必要な医療措置を受ける
- レンタカー会社と国際ロータリーの担当職員に、事故について連絡する
- 保険請求にあたって、必要な情報を提供する

個人車

ロータリーの旅行で個人車を頻繁に使うことは奨励されていませんが、必要に応じて、また費用効率が高い場合は、以下に留意して使用してください。

保険

ロータリーの旅行で個人車を使う旅行者は、車を運転する国の法律に見合った自動車保険に加入しなければなりません。ロータリーの自動車保険は個人車に適用されないため、保険請求では、車の所有者の自動車保険を使用することとなります。

経費

走行距離に基づく経費、高速道路利用料金、駐車料金は、ロータリーからの支払いを受けられます。事故による費用(保険の自己負担分を含む)、故障、運転免許証にかかる費用、交通違反(駐車違反を含む)の罰金は、個人負担となります。

個人車使用に対する経費支払い

ロータリーの旅行中における個人車使用については、所定のレートで経費が支払われます。走行距離に基づく経費が往復で350ドルを超える場合は、RITSの許可が必要です。走行距離に基づく経費には燃料代が含まれるため、燃料代を別途、経費として請求することはできません。

最寄り交通機関までの移動

空港/バスターミナル/電車の駅まで最も経済的な交通手段が個人車の使用である場合、走行距離に基づく経費、高速料金、長期間の駐車料金を経費として請求できます。